

未来へつなぐ元気な農山村創造事業

農山村地域において、多様な人材の参画のもとで地域資源を生かした地域活性化を目指すプランづくりから、地域特産物のブランド化や地域資源と観光等の他分野との組み合わせによる新ビジネスの創出までを総合的に支援。

STEP0: 協議会設立

- ・農林漁業者に加え、多様な人材（小売業者、観光業者、加工・飲食業者、関係人口など）が参画
- ・次世代への継承など取組の持続性も含め、必要な人材が参画

（参考）地域づくり活動支援事業

（補助率 定額 ※上限300千円（1年目）、100千円（2年目））

- ・農地等を活用した交流活動等を通じて、地域の活性化を図る取組を支援
- ・未来へつなぐ元気な農山村創造事業の実施に向けたトライアルとしても活用が可能

STEP1: 元気な農山村創造プラン策定事業（補助率 1/2（+市町村協調助成1/2） ※上限300千円、1年間）

- ・地域資源を活用した「しごと」を軸とした総合的な地域づくりに関する将来ビジョンを策定
- ・策定にあたり、協議会構成員が秋田県農山漁村プロデューサー養成講座「AKITA RISE」を受講

【主な記載事項】

- （ ）年後のビジョン
- 取組による効果（「しごと」「活力」の両面から記載）
- 将来ビジョンの達成に向けた取組
- ビジネスの取組目標（取組の内容ごとに複数設定可）



ワークショップの開催



先進地視察



AKITA RISEの受講

STEP2: 農山村発新ビジネス創出事業（補助率 1/2（+市町村協調助成1/2） ※上限2,500千円、2年間）

- ・元気な農山村創造プランに基づく、新たなビジネスの創出に必要な取組を支援
- ・同プランで設定されたビジネスの取組目標ごとに、1つの事業を実施可能

＜交流拠点加算＞

併せて交流拠点を整備する取組は補助上限額50万円加算

【支援対象となるビジネスの範囲】

① 地域特産物のブランド化

農林水産物等について、2次・3次産業との連携を図るなどして、再生産可能な価格での販路を確保する取組

② 新ビジネス

農地、森林、景観などの地域資源と観光や飲食等の他分野との組み合わせによるビジネス

① 地域特産物のブランド化



施設・機械等の整備



試験栽培
新商品の試作・販売

② 新ビジネス（地域資源×〇〇）



新ビジネス創出の
ための施設整備等



マーケティング活動等

→さらに、しごとや活力の創出に向けた県・国の様々な事業を紹介し、総合的な地域づくりを後押し

※例えば、元気な農山村創造プランを策定していく中で、農用地の保全や生活支援にも取り組んでいく構想がある地域には、農村型地域運営組織（農村RMO）形成推進事業（農林水産省）を紹介

未来へつなぐ元気な農山村創造事業の取組事例

鹿角市花輪地域

～「鹿角タコス・チップス」による地域活性化～

○取組内容

- ・タコス・チップスを活用した交流の場の創出（R4.11月にカフェバーオープン）
- ・タコス等の原材料となるブルーコーンを地元で生産するため試作中
- ・その他のタコス材料も地元産食材を活用

○主な構成員

農家、農業法人
鹿角タコス（若手移住者3名）
燻製屋猫松 等



ブルーコーン試作



ブルーコーンチップス

北秋田市大阿仁地域

～秋田内陸線「比立内駅舎」を活用した地域活性化～

○取組内容

- ・地域特産物の加工・販売所の整備による賑わいの創出
- ・がっこ加工技術の継承など、地元食文化の保全・継承に向けた学びの場の創出
- ・駅舎をコワーキングスペース、カフェ&バーとして活用し、交流の場を創出

○主な構成員

農家
（一社）大阿仁ワーキング
地域おこし協力隊
自治会・婦人会・青年会 等



がっこステーション
（比立内駅舎）



加工・コワーキングスペース

藤里町粕毛地域

～「南白神の里」ブランドを活用した地域活性化～

○取組内容

- ・南白神の里ブランドを生かした地域特産物の加工・販売
- ・農泊施設を生かした交流の場の創出
- ・地域内の農用地保全・生活支援のための共助体制の確立

○主な構成員

農家
NPOふじさと元気塾
ふじさと粕毛まちづくり協議会
地域おこし協力隊
農家民宿経営者
多面的機能支払活動組織 等



南白神ベース
（農泊施設）



豊富な湧水を
活用した養殖

にかほ市横岡地域

～ゲストハウスを交流拠点とした地域活性化～

○取組内容

- ・古民家を活用したゲストハウス整備による交流の場の創出
- ・地域特産物「横岡そば」などを生かした商品開発、体験メニューの提供
- ・日本型直払（多面、中山間）活動組織と連携した農用地保全

○主な構成員

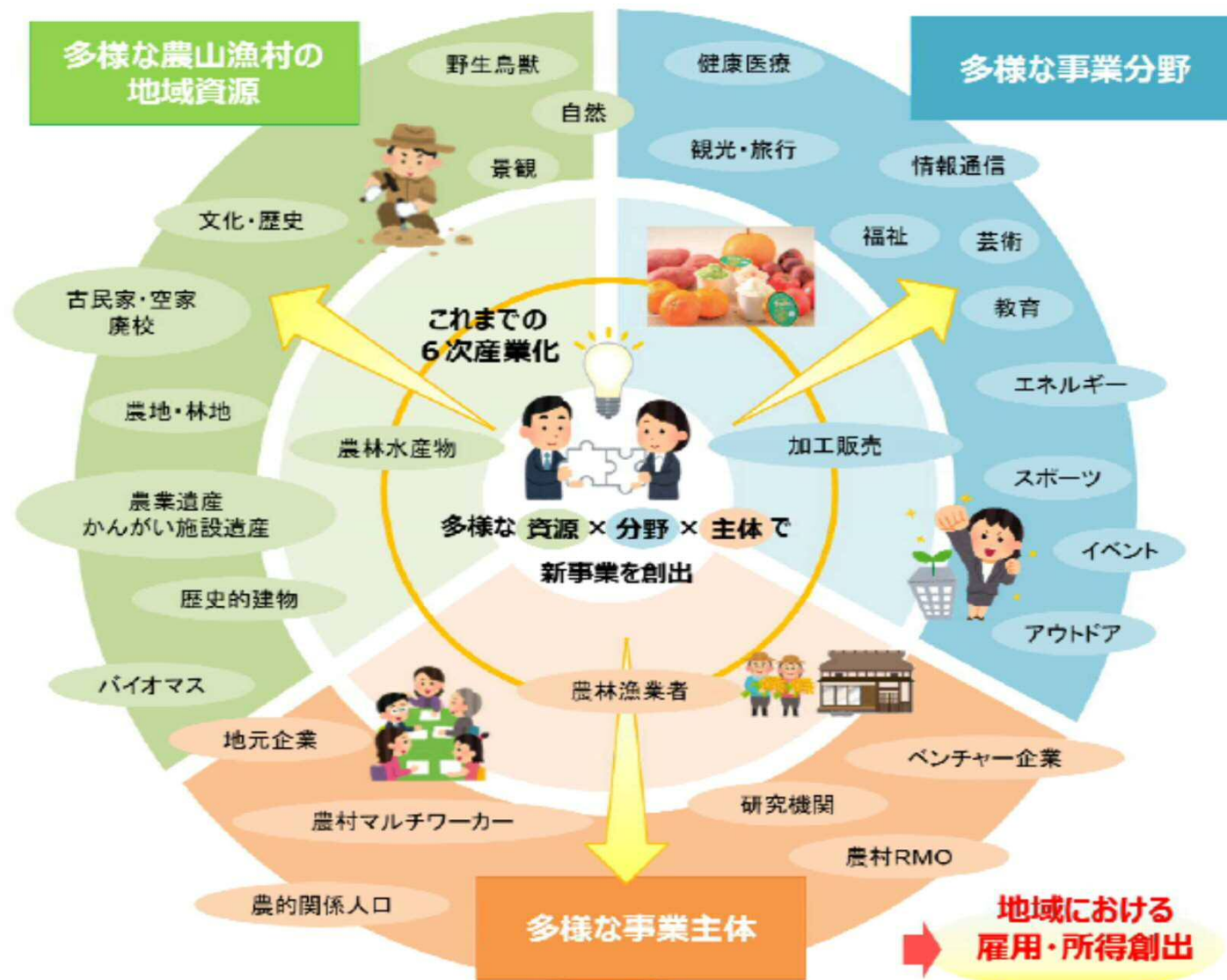
農家
地元そば生産組合
地域おこし協力隊
自治会
日本型直払活動組織 等



古民家のゲストハウス整備



未来へつなぐ元気な農山村創造事業の「新たなビジネス」創出のイメージ



未来へつなぐ元気な農山村創造事業の進め方

～「〇〇業務のついでに」でOK！～

- ◎ 〇〇事業の地元説明会の「ついでに」
- ◎ 〇〇地域座談会の「ついでに」
- ◎ その他、〇〇交流会等のイベントなど様々な場面で「ついでに」

〇〇業務の「ついでに」以下のような対応をお願いします。

- ・地域を活性化する本事業等の紹介
- ・地域を活性化したい人材の育成の場（アキタライズ）の紹介
- ・地域を元気にしたいと思っているプレイヤー、アイデアの発掘 等

- ・ 視野を広げると農山村地域を元気にしようという想いを
持ったプレイヤーはそこらにいるはずです。